

令和2年8月18日

保護者の皆様へ

台北日本人学校
校長 近藤裕敏

令和2年度夏休み後の新型コロナウイルス対策について

保護者の皆様方におかれましては、平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

8月18日からの夏休み明けの授業開始に伴い、児童生徒及び関係者の安全を考え、新型コロナウイルス予防対策を引き続き行います。何卒ご理解ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、8月19日(水)から放課後の遊具広場使用を再開します。

1. 各ご家庭へのお願い

(1) 毎朝の検温及び検温カードの提出

引き続き毎朝各ご家庭で検温をしていただき、保護者の押印後、検温カードを持たせてください。37.5度以上の熱がある場合は、登校しないようにしてください。また、行動記録として週末の外出先の記入もお願いします。

(2) 登校時のマスク着用

引き続き、登校の際にはお子様にマスクを着用させてください。

(3) 登校制限

台湾政府の指定する新型コロナウイルス対応にともなう自主健康管理に該当する場合は、登校しないようにしてください。この場合の欠席は出席停止扱いとなります。保護者の皆様も自主健康管理期間に該当する場合は入校できません。

(4) 海外出国時の連絡

出国及び海外から帰国された場合は必ず学校に連絡をください。

(5) ご家庭での体調管理

お子様の十分な睡眠とバランスのよい食事など、免疫を下げない生活を心がけてください。鼻水や咳など体調が優れない場合は、無理をせず自宅で様子を見てください。

(6) ご家庭での手洗い

帰宅後、食事前などこまめに手を洗うようにしてください。

2. 校内での感染予防対策について

(1) 入校時の対応

毎朝、校門にて児童生徒・教職員の検温、手のアルコール消毒、マスク着用の確認を行います。37.5度以上の熱がある場合は、小学生は保護者と一緒にご帰宅を、中学生は自身での帰宅をお願いします。

(2) マスク着用

校内では児童生徒、教職員のマスク着用は強制しません。

(3) 衛生指導

児童生徒には、正しい手洗いの仕方、マスクの付け方を指導します。

(4) 教室環境

教室は毎朝、窓を開け換気を行います。各教室にアルコール消毒液を設置し、入室前に必ず手のアルコール消毒を行うように指導します。その他、毎日教職員による各教室、トイレ、遊具の消毒を行います。

3. 校舎・教室の消毒計画について

新学期開始前、夏休み中（実施済み）・冬休み中の年3回、業者による全館の次亜塩素酸水消毒を行う計画としています。また授業期間中は、毎日、教職員が各教室（ドアノブ、机椅子、電灯スイッチ、ロッカー）、トイレ（ドアノブ・水洗ボタン）、遊具の消毒を行います。

4. 保護者の入校管理について

保護者の皆様には入校の際は、マスク着用と手のアルコール消毒、検温を実施いたします。37.5度以上の熱がある場合は、入校をご遠慮いただきます。なお、入校の際は必ず入校証をお持ちください。また、入校中はマスクを着用ください。

5. 外部来校者の入校管理について

外部からの来校者についても、マスク着用、手のアルコール消毒、検温をしてもらいます。37.5度以上の熱がある場合は入校をお断りします。

6. 学級閉鎖、学校閉鎖ポリシー

台北市政府からの通知によると、原則、感染者1名で学級閉鎖、2名で学校閉鎖とされています。ただ、実際に本校児童生徒・教職員から感染者が出た場合は、台北市衛生局が状況の調査を行い学級閉鎖または学校閉鎖等の判断がされ、本校はその指示に従うこととなります。

今後の台湾政府の発表等により対応が変わる場合がございます。その場合は、改めてお知らせいたします。